

くつをはいた おばけ

(上演時間 約10分)

— パネルシアター版 —

山本 香穂

●登場人物など／パネルの種類

たろうくん(園服のたろうくん、私服のたろうくん)

たろうくんのうわばき

おばけ(足のないおばけ、くつをはいたおばけ、逆立ちするおばけ)

幼稚園の先生

たろうくんのお母さん

まさきくん

まさきくんのうわばき

友だちA・B

バス

月

太陽

●あらすじ

金曜日のくるみ幼稚園。たろうくんは、幼稚園バスに乗って、家に帰りました。

でも、うわばきを持って帰るのを忘れたようです。夜になり、誰もいない幼稚園で、

たろうくんのうわばきが泣いています。そこに、幼稚園に住むおばけが現れます。うわ

ばきは「たろうくんが、いつも忘れるので、まさきくんのうわばきに、きたないついでいじめ

られる」と話します。それを聞いたおばけ。「たろうくんの家まで連れて行ってあげるか

ら、くつをはかせてほしい」と頼みます。

おばけって、くつをはけるの? だいたい、足なんてあるのかな?

そんな疑問は、見てのお楽しみ。たろうくんの家までやってきた、おばけとうわばき

が、窓から、たろうくんの様子をのぞいていますよ。

おばけたちは、どうするのかな? たろうくんの反応は? そして、たろうくんの

うわばきと、まさきくんのうわばきは、仲直りできるのでしようか?

くるみ幼稚園で起こる、おばけとうわばきたちの楽しいお話です。

●作者より

もしも幼稚園に、おばけが住んでいて、しかも、くつをはくおばけだったら楽しいかな。

そう思い、お話を作りました。たろうくんにも、うわばきたちにも世界があります。たろ

うくんは、くつがきれいになるうれしさを知りました。うわばきは、仲間に褒められてうれ

しくなりました。色々なうれしさを、子どもたちに知ってもらえたら幸いです。形式にこだ

わらず、楽しく演じていただければと思います。

ナレーター

たろうくんは、くるみ幼稚園の年中さんです。毎日、大好きな幼稚園バスに乗っています。今日は、金曜日。お迎えのバスが、やってきました。

♪(音楽)
園服のたろう | N
バス | N

たろうくん

あつ。バスだ。ぼく、今日も一番に乗るんだ。

たろうを動かす

ナレーター

たろうくんが、一番はじめに、教室を飛び出してきました。そのあとに、まさきくん。みんなも次々に飛び出してきました。

まさき | N
友だちA、B | N

先生

みんな乗ったね。じゃあ、出発します。

先生 | N

ナレーター

バスが、走り出しました。そのとき、たろうくんは、思い出しました。

バスを動かし | OUT

たろうくん

あつ。ぼく、うわばき、持って帰るの忘れた。

たろうを動かす

ナレーター

バスの窓から、くつばこが見えました。そこには、たろうくんのうわばきだけが、ぽつんと残っていました。

たろうのうわばき | N

たろうくん

あーあ。また、ぼくだけ、忘れちゃった。

たろうを前に傾げる

ナレーター

たろうくんは、がっかりです。けれど、バスは、どんどん幼稚園から、離れていきました。

たろう、まさき、友だちA、B、先生 | OUT

夜になりました。幼稚園には、だれもいません。でも、どこからか、泣き声が聞こえてきます。

たろうのうわばき | OUT
月 | N

たろうくんのうわばき

わーん。わーん。

ナレーター

誰が泣いているのかな？
(声かけ) みんな、誰だと思う？
あつ。なにか、動いているよ。

たろうのうわばきを、半分見せる

たろうくんのうわばき

わあーん。わあーん。たろうくん、ひどいよ。また、ぼくのこと忘れちゃった。

たろうのうわばき | N